

検査又は調査の結果(令和6年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
保安検査					
令和6年5月21日～23日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和6年6月19日～20日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年6月25日～26日	石灰石	稼行	同上	適	なし。
令和6年8月7日～8日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年8月20日～22日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月13日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月17日～18日	石灰石	稼行	同上	不適	粉じんが発生し、又は飛散する作業場において、法令に掲げる事項を掲示する必要があると指導した。
令和6年9月18日～19日	石灰石	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月18日～19日	石油・天然ガス	稼行	同上	不適	作業監督者の選任手続を行うよう指導した。
令和6年9月19日～20日	石油・天然ガス	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月25日～26日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年10月8日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年10月10日～11日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年10月16日～17日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年11月19日～21日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年11月25日～27日	石灰石	稼行	同上	不適	①火薬類取扱場所について、警標を設ける必要があると指導した。また、保安規程の火薬類の受け渡しについて実態と合わないところを指導した。 ②低濃度PCB含有電気工作物に係る適正な処理について指導した。 ③粉じん中の遊離けい酸の含有率測定の実施について指導した。 ④粉じんが発生し、又は飛散する作業場において、法令に掲げる事項を掲示する必要があると指導した。
令和6年12月18日	石油・天然ガス	稼行	同上	適	なし。
令和7年1月21日～23日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和7年2月5日～6日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和7年3月11日～13日	石炭	稼行	同上	適	なし。
鉱害等検査					
令和6年5月27日	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年6月18日～19日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年6月25日	石油	稼行	同上	適	なし。
令和6年7月2日～3日	金属	廃止	同上	適	なし。
令和6年7月4日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年7月18日～19日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年8月6日～7日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年8月29日～30日	金属	廃止	同上	適	なし。
令和6年9月5日～6日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年9月11日～12日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月11日～12日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの騒音が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年9月11日～12日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの振動が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月3日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱煙が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月16日～17日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月30日～11月1日	非金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの粉じんが敷地境界基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
その他検査					
令和6年5月27日	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年5月30日～31日	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山対策の実施状況に関して立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年6月18日～19日	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年7月2日～3日	金属	廃止	同上	適	なし。
令和6年7月4日	金属	休止	同上	適	なし。

検査又は調査の結果(令和6年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和6年7月18日～19日	金属	休止	同上	不適	たい積場の沢水切替水路からの泥水の漏出について、原因究明及び再発防止対策を策定するよう指導した。
令和6年8月6日～7日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年8月7日～8日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年8月27日～28日	石灰石	稼行	同上	不適	集積場の管理実態を精査すること。集積場の上を貯鉱場として使用している箇所については、集積場の管理を含め、現況調査を行い、措置を検討するよう指導した。
令和6年8月27日～28日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、粉じん発生施設の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年8月29日～30日	金属	廃止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年9月5日～6日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年9月11日～12日	石炭	稼行	同上	適	なし。
令和6年9月11日～12日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、粉じん発生施設の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年9月18日～19日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年9月18日～19日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、粉じん発生施設の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月8日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月16日～17日	石灰石	稼行	同上	適	なし。
令和6年10月16日～17日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、粉じん発生施設の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月17日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年10月29日～31日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、坑内作業場の作業環境が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和6年10月30日～11月1日	非金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山対策の実施状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年11月13日	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年11月25日～27日	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、屋外作業場の作業環境が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし。
調査					
令和6年7月19日	石炭	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。
特別措置法に基づく検査					
令和6年6月18日～19日	金属	休止	金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第1項に基づき、鉱害防止事業計画の内容の確認について立入検査を実施した。	適	なし。
令和6年6月26日	金属	休止	同上	適	なし。
令和6年7月2日～3日	金属	廃止	同上	適	なし。
令和6年8月6日～7日	金属	休止	同上	適	なし。

注1：操業状態の区分は、次のとおり。

- 稼行：鉱業法に基づき鉱業が行われているもの。
- 休止：鉱業法に基づき事業休止認可を受けたもの。
- 廃止：鉱業法に基づき鉱業権が廃止されたもの。

注2：結果の区分は、次のとおり。注1：操業状態の区分は、次のとおり。

- 不適：鉱山保安法令に不適合等である事項が認められた検査等の結果。
- 適：「不適」以外の検査等の結果。